



白井市議会議員

多田育民

白井市桜台2-4-1-104

TEL 047-491-3644

FAX 047-491-5244

*** 9月定例議会報告 ***

梨 ブランデー(株)を民営化すべし

現在白井市は、白井梨ブランデー(株)の株式を6,930株(89.83%)
34,650万円所有しています。

私は9月定例議会の一般質問でも主張しましたが、この市所有
株式を、全株市民に放出して完全民営化を図れば、この会社は
再建できると考えています。



<一人1株として売れば、3,794人の株主が誕生する。>

厳密な会社評価はともあれ、現状では、額面の5万円でこの株式を
買う人はいないようですから、仮に1株1万円として、全株売り出せば、
6,930万円が市の収入になると同時に6,930人の新株主が生まれることとなります。

しかしながら、5万円で買った市を除く株主555名(所有株式784株)が、仮に1万円での
売り出しに異議があるとすれば、4株ずつ配当して、従来の5万円株の価値と同額にすれば
4株×784=3,136株ですから、6,930株-3,136株=3,794株が残ることとなります。

一人で何株もほしい人がいるかも知れませんが、今仮に一人1株までとすれば、新たに
3,794人の株主が生まれることとなります。

<新株主が年2万円の商品を買えば、売上げは倍増します。>

そして私は、新しく株主になってくれるような人は、自分の会社のふる里産品を必ず買っ
てくれるものと考えます。一人の株主に年2万円買ってもらえるようにすれば7,588万円で、

売り上げは17年度決算6,386万の倍増となり、十分に黒字が出ることとなります。

1株が1万円であれ2万円であれ、要は市の姿勢であり、赤字の原因が無責任体制の殿様商売にあることをしっかり反省して、経営や販売のできる責任者を公募して組織・販売体制を確立すれば、市民は必ずそれに応じてくれるものと私は信じます。

そして、梨は夏だけですが梨ブランデーは一年中あり、しかも全国唯一です。十分ふる里産品として誇ることができると思います。尚念のためですが、純然たるブランデーの売上比率は15%程度です。売れているのはブランデーケーキ、ゼリー、なし酎などです。

< 私は白井市民の英知と愛郷精神に期待します。 >

一日も早く第3セクターをやめて、全株式を適正な価格で市民に放出すれば会社は見事に再生するものと信じます。法的には、議会が承認すれば、何の問題もない筈です。

最後は市民を信じるか否かの市長の決断ではないでしょうか。